

令和6年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(11月末現在)

業 種	当 年 (令和6年)	前 年 (令和5年)	増減数	増減率
01 食料品製造	11	25	-14	-56.0%
02 繊維工業				
03 衣服その他の繊維	2	1	1	100.0%
04 木材・木製品		1	-1	-100.0%
05 家具・装備品	1		1	
06 パルプ等	1		1	
07 印刷・製本	2		2	
08 化学工業	15	11	4	36.4%
09 窯業土石	4	6	-2	-33.3%
10 鉄鋼業	3	1	2	200.0%
11 非鉄金属	3	1	2	200.0%
12 金属製品	12	7	5	71.4%
13 一般機械器具	9	6	3	50.0%
14 電気機械器具	6	2	4	200.0%
15 輸送機械製造	5	9	-4	-44.4%
16 電気・ガス				
17 その他の製造	11	11		
01 製造業小計	85	81	4	4.9%
02 鉱業小計				
01 土木工事	12	14	-2	-14.3%
01 鉄骨・鉄筋家屋	11	9	2	22.2%
02 木造家屋建築	3	9	-6	-66.7%
03 建築設備工事	4		4	
09 その他の建築工事	13	14	-1	-7.1%
02 建築工事	31	32	-1	-3.1%
03 その他の建設	7	15	-8	-53.3%
03 建設業小計	50	61	-11	-18.0%
01 鉄道等		1	-1	-100.0%
02 道路旅客	9	14	-5	-35.7%
03 道路貨物運送	50 (1)	45 (1)	5	11.1%
04 その他の運輸交通				
04 運輸交通業小計	59 (1)	60 (1)	-1	-1.7%
01 陸上貨物	10	12	-2	-16.7%
02 港湾運送業		1	-1	-100.0%
05 貨物取扱小計	10	13	-3	-23.1%
01 農業		1	-1	-100.0%
02 林業	2	2		
06 農林業小計	2	3	-1	-33.3%
01 畜産業				
02 水産業	2		2	
07 畜産・水産業小計	2		2	
01 卸売業	5	7	-2	-28.6%
02 小売業	62 (1)	57	5 (1)	8.8%
03 理美容業	1	1		
04 その他の商業	3	15	-12	-80.0%
08 商業	71 (1)	80	-9 (1)	-11.3%
01 金融業	3	1	2	200.0%
02 広告・あっせん				
09 金融広告業	3	1	2	200.0%
10 映画・演劇業				
11 通信業	9	10	-1	-10.0%
12 教育研究	13	11	2	18.2%
01 医療保健業	41	75	-34	-45.3%
02 社会福祉施設	92	70	22	31.4%
03 その他の保健衛生				
13 保健衛生業	133	145	-12	-8.3%
01 旅館業		1	-1	-100.0%
02 飲食店	23	20	3	15.0%
03 その他の接客	14 (1)	14	(1)	
14 接客娯楽	37 (1)	35	2 (1)	5.7%
15 清掃・と畜	17	24	-7	-29.2%
16 官公署				
01 派遣業				
02 その他の事業	18	13 (1)	5 - (1)	38.5%
17 その他の事業	18	13 (1)	5 - (1)	38.5%
合 計	509 (3)	537 (2)	-28 (1)	-5.2%

各欄左側の数字は休業4日以上死傷者数、右側()内は死亡者数(内数)